

1事例目	2事例目
<p>リハビリの必要性(←キーワード) 今の自宅での生活が本人にとって心地良いものになっている。 かかりつけ医に行き、帰りにスーパーに寄っておやつを買う(目標)のために、運動の必要性を伝える。</p>	<p>畑仕事をいかに楽に楽しくするか！ キャスターのついた椅子で草取り。畑にパラソルを立てて休憩。 (若い人がいたら)SNSで配信、同じ趣味の人と繋がる。</p>
<p>山登りに関して夫婦で思い出話。 孫や子どもに山の紹介をすることで、話すきっかけや他の山の歴史・地理などの興味をもってもらおう。 YouTubeで登っている人の動画を見る。 山登りのスティックを家で使って動く。リハビリの代わりに運動。</p>	<p>集会所での集まり、通いの場やサロンを提案。</p>
<p>孫と一緒に外に出る。きっかけとして孫と関わる。</p>	<p>腰痛→整形受診。薬など痛みとうまくつきあえるように。 散歩→シルバーカーなど利用するのも◎。</p>
<p>興味関心チェックシートで「旅行・温泉」に○がある。家族に協力してもらい、旅行を目標にがんばる！ サロン等に講師として行く。</p>	<p>湿布、塗り薬やりにくい→補助具やマゴの手にサランラップして使ってみる。</p>
<p>今後再び薬を拒否したら薬剤師へつなぐ！ いずれ自分で薬管理できるようにできたら妻の負担軽減にも…</p>	<p>長男夫婦→週末だけでも一緒に畑。 近隣の方と同じ時間帯で畑をする→つながり 長男夫婦に助けてもらいたい具体的な内容を挙げて、できるものを手伝ってもらおう。</p>
<p>散歩に誘う。 地域の行事に出る等リハビリに代わる運動を地域資源を活用してやってみる。</p>	<p>ケアマネがみんなを集めて、長男夫婦と話す機会をつくる。家族同士のみではもう難しい段階…。</p>
<p>本人のやる気を出せるような、興味のあること、趣味に特化して、リハビリへの意欲を促す。</p>	<p>家族間で頼みづらさがあるのであれば、第三者を仲介役として取り入れてみる。</p>
<p>予後をしっかりと伝えて、リハビリをしない事のデメリットを考えて頂く。</p>	<p>ケアマネが間に入り、手助けの入り口を作ってあげてはどうだろうか。</p>
<p>現在の生活スタイルを今後も継続することでの今後の影響、リハビリすることによる影響などを話して、本人がどのような生活を選択するかを選んでもらう必要がある。必要と感じない限りなかなか気持ちの変化を促すことは難しいと思う。 リハビリテーションという言葉に対してナーバスになっている方もおられる為、現在の生活にてより希望や目標を満たせるきっかけをどのように声掛けを行うかが非常に重要と感じた。</p>	<p>定期的に可能な範囲にて家族とCMが本人について話し合う場を設けることが必要と思う。身体機能や生活能力も変化しうることを伝えることも重要と思う。</p>
<p>本人の生活スタイルを変更させることは容易ではないが、今の状態や今後のことも考慮して現在の状態からリハビリ実施することとしないことでの予後話すアプローチも必要な場合もある。</p>	<p>家族関係についてアプローチが必要な場合は非常に難渋すると思う。しかし、高齢になるにつれて現在の状況や今後について話し合いの場を持つことで多くのことが伝えられていると思った。</p>

	高齢者が栽培した野菜類を販売できる場所を作る。
自宅(眺めのいい自宅)に塾や寺子屋のような集まる場所を作り子どもからお年寄りまで集める。孫のついで。パソコン教室。	野菜が無理なら、花期の長い手のかからない花の苗を植えてみる。
・本人が今の生活に満足しているのか、自分の現状をよく分かっていないのか、確認した方がよいと思った。 ・変更申請をした方がよい状態であれば、早く申請していただけたら本人のためにもなるかと思った。	・アマゾンに興味があるとのことなので、YouTubeやDVDなどを活用してみる。同じ趣味を持つ人がいれば(興味がある人でも)鑑賞会をする。 ・姪と行けたら、他の家族も誘って皆の思い出にする。行けなくても、写真や地図等で家族や友人と思い出を分かち合う。
	隣に長男夫婦が住んでいるが、長男は家の手伝いなどあまり出来ないだろうし、本人も嫁に手伝ってもらうのは遠慮もあるだろうし、出来る事は自分でやろうとしていると思う。だんだん年を重ねて出来る事が少なくなる事に対して不安は募るだろう。もっと出来なくなる事を考えると少しずつ他人(嫁)にも頼めるようになった方がよいと思う。周りもそれを察してあげてほしい。畑仕事もだんだん出来なくて当たり前と頼り切ってほしい。今までよく夫の介護や家事をよく頑張ってくれたのだから、今度は自分を労わってあげてほしい。
運転が可能であれば、自費でシルバーカーを購入し、散歩をして屋外の様子を見るだけでも刺激になり、意欲向上につなげられないだろうか。	・敬老の日に家族でお祝いをしてプレゼントをするなどして、楽しい時間を過ごしてほしい。 ・自宅で野菜を作っている人は多いと思うので、協議体に相談して『無人販売所』を作って、売れることで活動意欲は高くなっていく可能性がある。生きがい創出の仕組みを作ることができればいいと思う。
・読書の会: 読書の感想などを表出できる場 ・移動図書館、移動販売車: 近くまで来てもらい、そこまで歩いて自分で本やおやつを選ぶ	・野菜づくりの会: 同じ趣味を持つ仲間と情報交換をしたり物々交換をしたりできる場 ・移動支援: 乗り合いで買い物など、交流の機会を兼ねて
サロン等、他者が集まる場での脳トレの講演や本人が作成した冊子のコピー本の配布	長男の妻からのアプローチ(夕食のみの持参)※関係性の修復ときっかけ作り